

該当しないものに
二重線を引く。

記入例

~~炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機~~

設置届出書

		〇年 〇月 〇日	
(宛先) 高崎市等広域消防局長		届出年月日	
個人：住所、電話番号、氏名を記入する。 法人：主たる事務所の所在地、電話番号、名称、 代表者氏名を記入する。		届出者 住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (電話〇〇〇—〇〇〇〇) 氏名 消防太郎	
防火対象物	所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話〇〇〇—〇〇〇〇	
	名称	〇 〇株式会社	主要用途 工場
設置場所	用途	ボイラー室	床面積 〇〇m ²
	構造	鉄骨造	階層 1階
設備の種類		〇〇〇〇ボイラー	
設備の概要		設置位置、設備構造、仕様等を記入する。書き込めない事項は別紙に記載し、また必要に応じて設置位置図、仕様書等を添付する。	
設備	使用する燃料・熱源・加工液	種類 第4類第2石油類 灯油	使用量 200リットル
	安全装置	対震安全装置 (例)対震安全装置、温度制御装置、炎監視装置 など	
	取扱責任者の職氏名	消防 一郎	
工事施工者	住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話〇〇〇—〇〇〇〇	
	氏名	〇〇株式会社 消防 二郎	
※ 受付欄		※ 〇〇	
※欄は、記入する必要はありません。			

用途欄と階層欄には、屋外の場合は、「屋外」と記入する。

設置場所等の床面積を記入する。

(例)対震安全装置、温度制御装置、炎監視装置 など

施行会社名についても記入する。

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。
 - 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入してください。
 - 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入してください。
 - 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入してください。
 - 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付してください。
 - ※印の欄は、記入しないでください。
 - 当該設備の設計図書を添付してください。

※届出書類は、正・副2部の提出をお願いします。